

記者発表資料

- 「R4宮ヶ瀬ダム管理事務所屋上防水改修その他工事」において、
①『公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式・実績評価型）』、
②『余裕期間制度』、③『見積活用方式』の試行を行います。

工事発注において、入札参加者がいないことなどを理由として、入札契約手続きの取り止めや不調が予測される工事について、不調不落対策を試行しております。

①『公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式・実績評価型）』

競争参加者が少数と見込まれるとともに技術的難易度が比較的低い工事において試行するものです。

- 1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。
 - 2) 加算点の評価対象は、同種工事の施工実績と災害活動実績、賃上げの実施表明のみです。
 - 3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。
- 上記のとおり、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

②『余裕期間制度（任意着手方式）』

事前に建設資材、労働力確保等の準備を行うことができる余裕期間制度を試行します。
契約時に令和4年7月31日までの間で、受注者は工事の始期を任意に設定することができます。余裕期間中は、契約期間内ですが工期外のため、監理技術者等の配置が不要となります。

③『見積活用方式』

建築関係工事の円滑な施工確保を図るため、実勢価格を予定価格に適切に反映する見積活用方式を試行します。入札参加者から見積価格を記載した見積書及び根拠資料（法定福利費を含むこと）の提出を求め、その妥当性が確認できた見積価格を予定価格作成のための参考資料とします。見積を求める工種については、標準的な積算と乖離が予想される工種より選定します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、厚木記者クラブ、神奈川県政記者クラブ

お問合せ先

国土交通省 関東地方整備局 相模川水系広域ダム管理事務所

施設管理課長 : 山崎 孝次（やまざき こうじ）
電 話 : 046-281-6911（代表）

《工事概要》

- 1) 工 事 名 : R4宮ヶ瀬ダム管理事務所屋上防水改修その他工事
- 2) 工事場所 : 神奈川県相模原市
- 3) 工 期 : 工事の始期から180日間
(但し、令和4年7月31日(工事着手期限)までに工事を開始すること。)
- 4) 入札方式 : 公募型指名競争入札(総合評価落札方式・実績評価型)
- 5) 工事種別 : 建築工事 D等級又はC等級
- 6) 工事内容(概要)
敷地面積 : 約6,100㎡
【庁舎】
構 造 : 鉄筋コンクリート造 地上3階地下1階
建築面積 : 約1,700㎡
延べ面積 : 約3,600㎡
工事内容 : 防水改修一式、内装改修一式

《公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式・実績評価型)》

競争参加者が少数と見込まれるとともに技術的難易度が比較的低い工事において試行するものです。

特徴は次のとおり、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

- 1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。
(参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません)
- 2) 総合評価における加算点の評価対象は、企業の同種工事の施工実績(民間工事を含む)と災害活動実績、賃上げの実施表明のみです。
- 3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

《余裕期間制度(任意着手方式)》

契約期間内であるが、工期外であるため、受注者は監理技術者等の配置が不要であり、工事に着手してはならない期間のことです。工事着手以外の工事のための準備は、受注者の裁量で行うことが出来るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことが出来る制度です。

《見積活用方式》

発注者が求める項目(見積を求める工種については直接工事費の防水改修(撤去)及び防水改修(改修)」に係るものを対象とします。)について、入札参加者から見積価格を記載した見積書及び根拠資料(法定福利費を含むこと)の提出を求め、その妥当性が確認できた見積価格を予定価格作成のための参考資料とします。

《週休2日促進工事(受注者希望方式)》

受注者が工事着手前に発注者に対して週休2日に取り組む旨を協議して取り組む受注者希望方式を適用します。

《スケジュール》

○入札公告、見積依頼交付	: 令和4年4月28日(木)
○技術資料等、見積書提出期限	: 令和4年5月19日(木)
○入札書・工事費内訳書 提出期限	: 令和4年6月17日(金)
○開札日	: 令和4年6月22日(水)

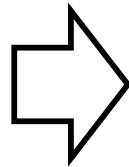
公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式・実績評価型)の試行について

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ 指名競争(総合評価落札方式・実績評価型)
→民間工事を含む施工実績、災害活動実績及び賃上げの実績を評価

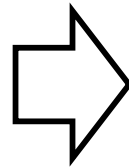
公示

(工事内容・入札時期・落札方式等)



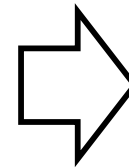
工事参加希望の意思確認・技術資料の提出

(参加意思表明申請書＋必要資料の提出)



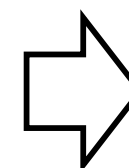
参加要件は企業とし、
技術者要件は求めない

指名基準による選定



発注(指名通知)

以降は指名競争・総合評価
落札方式の手続き



指名競争・総合評価落札方式により落札決定

(標準点(100点)＋加算点(11点)＋施工
体制評価点(30点))÷入札価格＝評価値
※加算点は施工実績＋災害活動実績＋
賃上げの実績に関する評価

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

施工実績、災害活動実績
及び賃上げの実績を評価